

平成27年8月22日  
京成電鉄株式会社

## 京成押上線（京成曳舟駅付近）の下り線を 8月22日（土）から高架化および 押上-青砥間のデジタルATS化を完了しました！

京成電鉄(本社：千葉県市川市、社長：三枝 紀生)では、平成27年8月21日(金)の下り線最終電車後、線路切替工事を行い、押上駅から八広駅間の下り線の高架化および押上駅～青砥駅間の上下線のデジタルATS化が完了しました。



高架化された京成曳舟駅の下り線に入線した列車

平成27年8月21日(金)の最終列車後に押上～八広駅間下り線の高架化線路切替工事を実施いたしました。切替工事は最終列車後24時半から4時半ごろにかけて行い、営業開始前に試運転列車を運行して安全性を確認し、高架化が完了しました。

この切替工事により押上駅～八広駅間の6か所の踏切が除却され、踏切除却による保安度の向上および道路渋滞の解消が実現されました。

また、平成20年度より進めている保安度の高いデジタルATS化工事も押上駅～青砥駅間において完了し、さらに、京成曳舟駅の2カ所に「運行情報ディスプレイ」を設置し、お客様の利便性が向上しました。

京成押上線(押上駅～八広駅間)連続立体交差事業の概要およびデジタルATS化工事の概要は次項のとおりです。

京成押上線(押上駅～八広駅間)連続立体交差事業について

1. 京成押上線(押上駅～八広駅間)連続立体交差事業の概要
  - (1) 事業延長 約1.5km
  - (2) 事業内容 押上駅～八広駅間(京成曳舟駅)高架化  
除却踏切数 8箇所(除去済みの踏切2か所を含む)  
関連側道整備
  - (3) 事業期間 平成12年度～平成28年度(予定)
  - (4) 概算事業費 約336億円(予定)
  - (5) 事業主体 東京都
  - (6) 事業の施行 東京都、墨田区、京成電鉄株式会社
2. 下り線の高架切替工事について
  - (1) 実施日時 平成27年8月21日(金) 下り線最終電車後実施
  - (2) 工事延長 約1.5km
  - (3) 工事内容 ①下り線を下り新線(高架橋)に切替  
②軌道・電車線・信号・通信関係設備の切替など
3. 下り線の高架切替後の京成曳舟駅について
  - (1) 供用開始日 平成27年8月22日(土)
  - (2) 主要施設(京成曳舟駅)
    - ①8両編成対応高架化ホーム(上下線)
    - ②1階地上から2階改札口を結ぶエレベーター1基、エスカレーター1基  
2階改札口から3階下りホームを結ぶエレベーター1基、エスカレーター1基  
2階改札口から3階上りホームを結ぶエレベーター1基、エスカレーター2基

今回デジタルATS化を完了した区間

押上線 押上駅～八広駅 下り線  
八広駅～青砥駅 上下線

運行情報ディスプレイの新設について

1. 設置駅と設置台数
 

京成曳舟駅 2台(西口、東口各1台)  
※京成線総設置台数62駅74カ所(上記新設分含む)
2. 表示内容
  - (1) 列車運行の異常時(近隣他社線含む)  
運転見合わせ区間などの運行情報  
※日本語・英語の2カ国語で対応
  - (2) 列車運行の平常時  
沿線のお出かけ情報、駅のご利用案内、広告など
  - (3) 大規模災害発生時  
NHKの報道番組、緊急放送を放映



以上